



ホームページはと金クラブ将棋教室で 検索 H26. 11. 15第138号 編集責任者 後藤克義



【文化庁・伝統文化 親子教室事業、 と金親子将棋教室実施中】



11月の歳時 霜が降る頃であることで「霜月」とよばれるようになったとゆうのが一般的のようです。七五三・紅葉狩り・暖房器具の準備。菊 山茶花(サザンカ) シクラメン 柊(ヒイラギ) もみじ ポインセチア キンモクセイなど。



駒落ちの話

1、駒落ちのルールについて

将棋の駒落ちでは上手(うわて)が先手となる。駒を落とすのはハンディをつけるためである。それだけ上手は強いわけである。



八枚落ち

2、駒落ちのルールはすでに江戸時代にはあった。

江戸時代に棋聖と言われた天野宗歩(1830年以降の)駒落ち棋譜も有ります。

3、対局者の間に力量の差があるとき、上位者がその差に応じていくつかをはずしてさすこと。

香(きょう)落ち・角落ち・飛車落ち・二枚落ち・四枚落ちなど(駒落ち定跡も勉強して下さい)



3、駒落ちの意味

大局を観る目。急所を感じ取る力を養う。

又、「判りやすい形での寄せ方攻め方受け方を習得する」ことにある。

上手の駒の無い弱点をどう突くか、上達の為の大切な将棋で、一つずつ段階を追って卒業して行くこと。

最後に「将棋の奥義は駒の活用である」つまりその局面ごとで駒の個性(はたらき)をいかに生かすかで、棋力の差がつくと思います。

縁台将棋大会結果 (指導対局・谷口指導員・松田指導員担当・受講 14名)

縁台将棋大会 (学生食堂) H26. 11. 9

クラス	優勝	準優勝	第3位
初級・の部(9名)	吉永晶	河村佑仁	木村心春
中級の部(18名)	山本開生	安田恵人	三浦光葵
一般・上級の部(12名)	尾崎太輔	尾崎耕司	井口雅輝



初級・ニュークラスの部・入賞者



中級A・B・上級Bの部・入賞者



上級A・一般の部・入賞者

10月開催の昇級・新入会者

10月11日開催分、昇級者 井口雅輝君1級昇、大矢唯愛さん7級昇・上級Bへ、三浦光葵君6級昇、星野太智君11級昇、新入会 山田悠晴君10級認定中Bへ、山田康雅君・岩瀬崇君ニュークラスへ、OB・山本大稀君弐段昇。

10月25日分 昇級者、野中僚君7級昇・上級菟Bへ、林歩多郎君8級昇、一般・木村寿郎様1級昇・西川恵子様13級、入会者、大竹紫苑さん13級初級へ、一般・井上尊監様初段認定

11月9日 縁台将棋大会優勝者、吉永晶・12級昇、山本開生6級昇。

他の将棋大会

11月23日(日) 中日新聞社杯将棋フェスティバル2014(名古屋港湾会館)

5人制支部対抗戦・名古屋とと金クラブ支部は5チーム(25名参加します)

12月の開催日 愛知東邦大学・学生食堂 PM1.30~4:20

12月13日(第2土曜日) 12月27日(第4土曜日)



古来より伝わっている5手詰将棋